

あおぞら

行方市 社協だより

No.48 2018.3.1

— 発行者 —
社会福祉法人
行方市社会福祉協議会

住所 茨城県行方市玉造甲403番地
☎ 0299 (36) 2020
FAX 0299 (55) 4545
URL <http://www.yokattanet.jp>



健康長寿
大洗磯前!!
祈願して
神社初詣

元気で～さ～びす館事業

P12 善意銀行
編集後記

P10-11 お知らせ

P8-9 福祉体験「手話・点字」
玉造小学校3年生

P6-7 福祉な声
特別養護老人ホーム
「あそこの郷」

P5 いきいき長寿者紹介
(大久保守さん)

P4 上手に利用していますか?
(福祉車両・機器の貸出)

P3 歳末たすけあい運動報告
元気で～さ～びす館事業に
ついて

P2 赤い羽根共同募金報告
自動販売機の設置

目次



平成29年度 赤い羽根共同募金実績報告

募金運動にご協力ありがとうございました



本年度も赤い羽根共同募金運動に、多大なご協力をいただきありがとうございました。戸別募金をはじめ、各募金にご協力いただきました皆様方に心より厚く御礼申し上げます。

なお、皆様からの募金は、地域の福祉活動を推進するほか災害時における災害ボランティアセンターの運営などに活用させていただきます。

募金総額 4,417,768円



募金の種類	内 容	金 額
戸別募金	各世帯を対象に寄付をお願いする募金	4,064,100 円
学校募金	児童・生徒の福祉教育の一環として実施される募金	216,408 円
職域募金	企業・官公庁等の職員に呼びかけて寄付をお願いする募金	33,482 円
イベント募金	様々なイベント参加者に寄付をお願いする募金	29,370 円
法人募金	企業等を対象とする募金	18,000 円
その他	上記のどこにも当てはまらない募金	56,408 円

(平成30年1月31日現在)



～赤い羽根自動販売機～

行方市玉造運動場敷地内に、赤い羽根自動販売機が設置されました。

この自動販売機は、飲み物を購入するとその売上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付される仕組みとなっています。

自動販売機を設置する人、清涼飲料メーカー、飲み物を購入する人だれもが協力できる新しい寄付のかたちです。

自動販売機を設置していただける事業所・企業の方がおりましたら下記までご連絡ください。

問合わせ先 茨城県共同募金会行方市支会
☎0299 (36) 2020



歳末たすけあい運動事業報告



「歳末たすけあい運動」を、赤い羽根共同募金運動の一環として実施しました。この事業は、支援を必要としている方々（ひとり暮らし世帯、高齢者世帯、障害者世帯）が地域で安心して新年を迎えていただくために、以下のような家事援助サービスを実施いたしました。

なお、事業を実施するにあたり、取りまとめを民生委員さんに、事業実施に関してはシルバー人材センターの皆さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。

家事援助サービス事業実施報告（209件）

草刈り・草抜き	36件	居間掃除	4件	窓ガラス掃除	39件
障子張り	63件	網戸張替え	40件	廃棄物処理	27件

【歳末たすけあい事業活動の様子】



元気で～さ～びす館

麻生、北浦、玉造の3地区で開催中です。地域の仲間と一緒に楽しみませんか？

介護予防のための誰でも気軽にできる体操や様々なレクリエーションをして、楽しい1日をすごしています。たまには遠足に出かけたりもします。

「参加してみたい！！」「もっと詳しく聞いてみたい！」という方は社会福祉協議会までお問い合わせください。



上手に利用していますか？

福祉車両の貸出

車イスのまま乗り入れできる福祉車両を使用して、高齢者・障害者（児）等が、気軽に外出を楽しんだり、病院への通院などにもご利用できます。

こんなサービス
あったんだ？!



↑軽乗用車タイプ：タント（車イス1台＋2名乗車可能）

1. 対象者 高齢者・障害者（児）及びその家族等
2. 貸出期間 2日以内
3. 利用料金 無料（返還時に使用分の燃料補充）
4. 利用方法 利用希望日の7日前までに申請書と運転者の免許証の写しを添えてお申し込みください
5. その他 予約制となっております、車両の使用状況により貸出できない場合もあります

車イスのまま乗り降りできます
※記載以外タイプの車両もありますので詳細はお問い合わせください

普通車タイプ：ハイエース（車イス2台＋8名乗車可能）→



福祉機器の貸出

病気やけが、障害者（児）及び高齢者の方など一時的に福祉機器等が必要となった方に貸出をしております。



1. 対象者 行方市在住で疾病やけがにより一時的に車イス等が必要な方
2. 貸出期間 原則として3ヶ月以内
3. 利用料金 無料（貸出期間中の衛生保守にかかる経費及び修理費等は負担していただきます。）
4. 利用方法 来所の上、申請書にてお申し込みください

→児童用車イス等の他、リクライニングタイプの車イスなどもあります、詳細はお問い合わせください



☆福祉車両の貸出、福祉機器の貸出につきましては社会福祉協議会事務所（行方市玉造甲403番地）、社会福祉協議会麻生出張所（行方市麻生2744番地23）のどちらでもご利用できます。

「らきらき長寿者紹介」

大久保 守さん 92歳（行方市小幡）



大久保 守さん

「久しぶりだな」の元気なひと声で取材にお伺いした私を歓迎してくれたのは、大久保さん本人でした。大久保さんは、6人兄弟の長男としてこの地に生まれました。現在は4世代9人家族、息子さんたちにお孫さんと家族みんなで協力をして農業を営んでいます。「後継者が少ない中、うちには安泰だよ!!」と嬉しそうに

話してくれました。

健康だからこそ

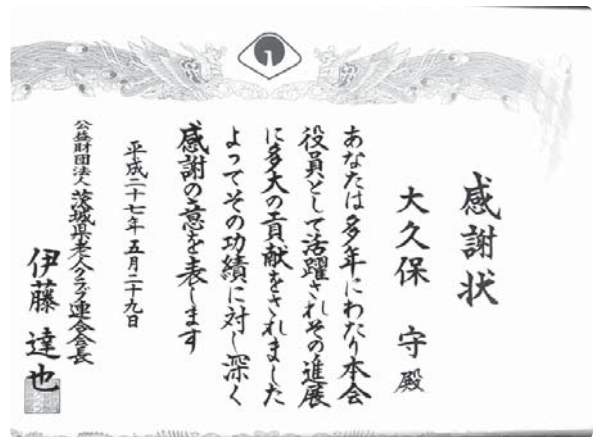
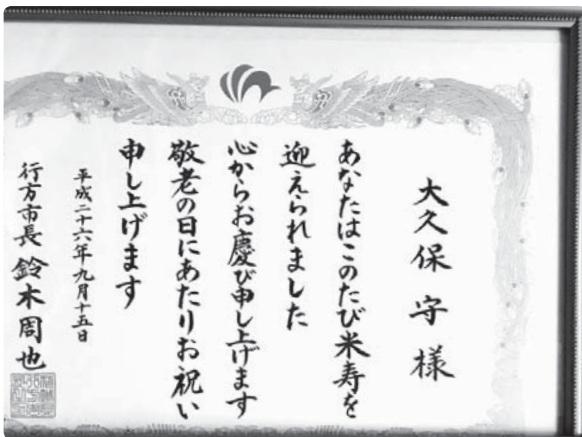
旧北浦町から老人クラブ連合会会長を平成13年4月に就任され、合併をして行方市老人クラブ連合会会長を平成21年4月より6年間、そして、地元小幡の松寿会会長を昨年まで19年間務められたそうです。その他にも、スポーツ関係、

農協関係とさまざまな分野で役員をやられてきたそうです。「多い時には、17から18の役をやっていたよ、忙しかったな」と、話してくれました。「これも生涯現役!!健康だからこそできたこと」と・・・

今は、毎日午前中必ず室内運動器具で9千歩歩いているそうです。また、週1回のクローケー、グラウンドゴルフ、シルバリーハビリ体操と趣味に時間を当てている活動的かつ元気な大久保さんです。

大久保さんに生きがいは何ですかと聞いてみると、「曾孫たちの顔を見ること、そして、小遣いをあげること」と・・・大久保さんの顔ににじみ出ている優しさを感じました。そして孫・曾孫の成長を楽しみつつ後継者になつてくれることを願っていると話してくれました。

「健康で長生きが一番」を心掛けている大久保さん、これからもお体に気を付けて元気にお過ごしください。



特別養護老人ホーム あそうの郷

〒311-3831 茨城県行方市青沼981-2
電話0299-73-0311

左：荒張さん 右：石島さん



私たちの住む地域には、いくつかの介護施設があります。

特別養護老人ホームは、病気や障害などによって在宅での生活が困難とされた高齢者が、公的な介護サービスとして入居できる介護施設となっています。

今回は、特別養護老人ホーム「あそうの郷」で介護職に励む職員お二人にお話をお伺いしました。

インタビューコーナー
福祉な声

高齢化が進む中で、今後必要とされる職業だと思い興味を持ちました。
(荒張)

この仕事を始めたきっかけは

人と触れ合うことが好きで、自分に向いていると思ったから
(石島)

利用者様やご家族の立場に立ったり、自分の家族に置き換えてどのような介護を受けたいのかを考え、丁寧な介助や声掛けを心掛けています。また、勤務時間が不規則なので体調管理にも気を付けています。
(荒張)

心がけていることはなんですか？

笑顔でコミュニケーションをとる事、そして、ご本人のできることを見つけて手伝うこと
(石島)



主な年間行事

- ・カラオケ大会 ・納涼祭
- ・踊り ・敬老会

仕事のやりがい、魅力はなんですか？

一緒に仕事をする職員の方々も良い方ばかりです。皆で協力して利用者様一人一人に合わせた介護方法を考えながら楽しく関わることができることにやりがいを感じます。
(荒張)

直接利用者様の役に立てる事
女性でも働きやすいことです。
(石島)



デイサービスによるレクリエーション



納涼祭



デイ体操



カラオケ大会



あそこの郷

「あそこの郷」は、安心と信頼、そして質の高いサービス、ご利用者の方が心地よく生活できるような職員の方、みなさんで心がけているそうです。デイサービスでは、レクリエーションや行事、入浴などを行っています。体を動かすことが好きな方、静かに過ごされたい方、希望に応じたサービス提供をさせていただきます。

今回お忙しい中インタビューにお答えいただきました職員のお二人ありがとうございました。これからもますますのご活躍をご期待申し上げます。

点字・手話体験を開催

行方市立玉造小学校 3 年生

この体験は総合的な学習の一環で、9月14日（木）点字体験学習、11月16日（木）手話体験学習が開催されました。

「点字体験」

今回、点字を指導してくださったのは、市内のボランティアグループ「虹の会」の皆さんです。目が不自由な方の文字である「点字」の基礎を学び、実際に点字器を使って、自分の名前などを点字で打ってみました。

ボランティアの方々の丁寧な指導もあり子どもたちは集中して体験してくれました。「数字の場合はどう打つの?」「濁点の時は?」「英語の場合は?」などいろいろな質問が飛び交いました。



～児童の感想～

・点字が目の見えない人のために工夫されて作られていることがすごいいと思いました。

・目の不自由な人たちのために点字があることを知りました。点字器を使って点字を作りました。

・ぼくは、はじめて点字体けんをしました。点字は、点字器で作りました。目の不自由な人の気持ちが少し分かった気がします。

・点字は、自分でやってみたら小さくて、ぜんぜん読めませんでした。でも、目が不自由なのに点字を読めるなんてすごいなと思いました。



・点字体けんをして点字の作り方がよくわかりました。また、点字の勉強を試してみたいです。

「手話体験」

市内の手話サークル「ほたる灯」「みんなの手」「相生会」の皆さんが協力し体験が実施されました。はじめに、「ほたる灯」の田宮代表より体験内容の説明や各サークルメンバーの紹介を手話を交え行いました。その後、「みんなの手」のメンバーでもある藤原さんは、聴覚障害があり日常的に手話でのコミュニケーションをとっていることから、普段の生活で困っていることについて手話を交えてお話しをしてくれました。続いて手話を使って挨拶や自己紹介をグループに分かれボランティアの方々に教わりながら、一文字ずつ真剣に覚えていく子どもたち。濁点や小文字などがはいつて途中で止まってしまう子もいましたが、ボランティアの方々の協力で全員が名前を表すことができました。



最後に会場にいる全員でサザエさんの主題歌を覚えてたての手話で合唱し盛会のうちに終了しました。

今回の手話体験を実施するにあたり子供たちに少しでもわかりやすく手話を伝えるために「ほたる灯」の皆さんが五十音の壁掛け指文字表を手作りで作成してくれました。体験終了後も校内で児童の目に触れ関心を持ってもらえるように学校へ寄贈させていただきました。



～児童の感想～

・手話ってむずかしいと思ったけれど、とても分かりやすかったです。これからは、手話をいろいろな時に使えるようにしたいです。

・手話の先生が自分の名字をていねいに教えてくれて分かりやすかったです。勉強になりました。

・耳の不自由な人にとって手話は大切だと、よくわかりました。今度は手話を使って話しかけてみようと思いました。

・自分の名前やみんなの名前、むずかしい手話もあったけれど、数字の手話や歌の手話も教えていただきありがとうございました。

・手話体けんで学んだことを家族に教えてあげたいと思いました。手話はたくさんあるので、全部はおぼえるのはむりだけれど、がんばっておぼえたいと思いました。





子どもを育てる地域の力

あなたの子育て応援します

子育てサポート事業

サポートの内容は？

- 保育園・幼稚園等保育施設の送迎、お迎え後、休園日等の預かり
- 保護者の病気などの時の預かり
- その他、保護者の必要に応じた援助を行う

利用会員

- 市内に居住又は勤務する方で、生後6ヶ月から中学校就学前までのお子様を持つ方

活動時間及び利用料

- 平日 午前7時～午後7時まで 1時間あたり800円
- 午後7時～午後9時まで 1時間あたり900円

※利用料金はお子様一人の金額です。兄弟で利用する際には、それぞれ利用料金がかかります。

- 休業日 土曜日・日曜日・国民の祝日・年末年始（12月29日～翌年1月3日まで）
- ※一世帯、1時間当たり400円の助成金を交付します

キャンセル料

- キャンセル料については下記のとおりになります。
 (1) 前日までの取消し 無料 (2) 当日の取消し 半額 (3) 申出がないときの取消し 全額
 ☆このサービスを利用するにあたり、社会福祉協議会へ事前に登録が必要となります。
 ご不明な点等がありましたら、ご連絡下さい。



給食サービス事業

ボランティア 研修会を開催!!



去る、平成29年11月8日（水）給食サービス事業にご協力いただいておりますボランティアを対象に「食中毒予防対策研修会」を開催しました。

銚田保健所衛生課戸泉先生を講師に迎え、食品を調理する際の注意点などをご講義いただきました。今後、給食サービス事業を行う上だけではなく家庭で調理をする際も気をつけなくてはならない事を勉強することができ、とても有意義な研修会となりました。



「日常生活自立支援事業」ってなあに

行方市社会福祉協議会では、認知症の高齢者や知的障害または精神障害などにより判断能力が不十分な方に対して、次のようなサービスを行い、日常生活を支援していきます（在宅に限らず、病院や施設などへの入院・利用中の方もご利用できます）。

ご利用を希望される方は、行方市社会福祉協議会にお問い合わせ下さい。



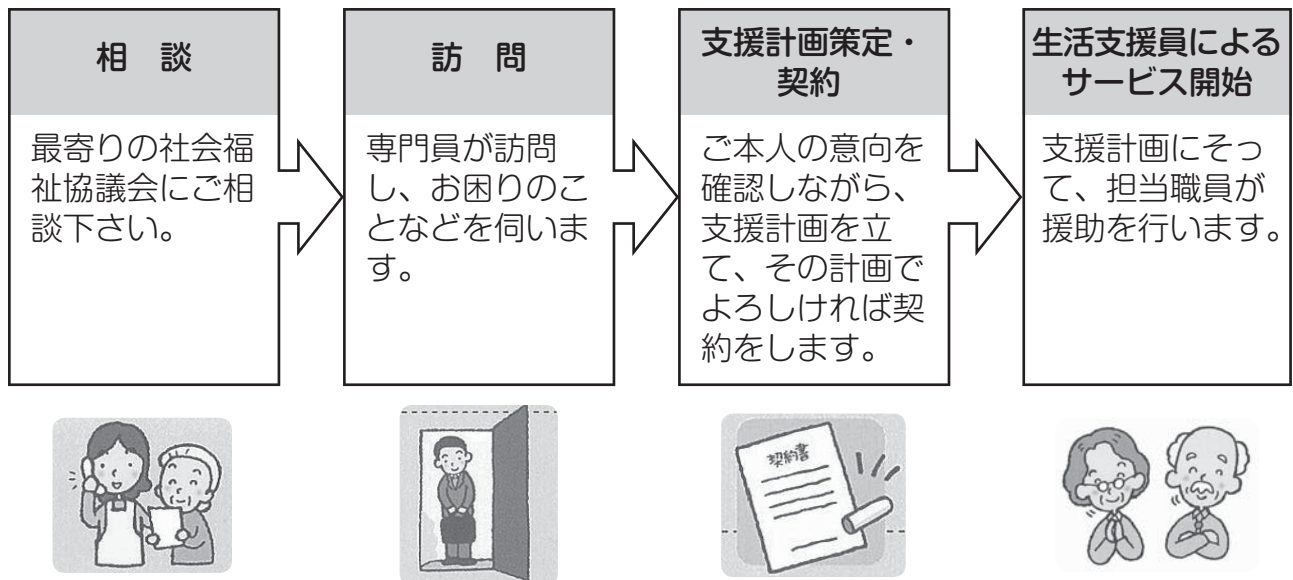
このようなサービスが受けられます

- 福祉サービスの利用援助
- 書類などの預かりサービス
- 日常的金銭管理サービス

ご利用にあたって

相談などは無料ですが、福祉サービスの利用援助及び日常的金銭管理サービスに伴う費用は、1時間当たり1,100円で、書類などの預かりサービスについては1ヶ月当たり500円を原則として利用者にご負担していただいています（支援に伴う交通費については、実費負担をしていただきます。ただし、生活保護受給者の方については、利用料・交通費は免除となります）。

援助の流れ



「あおぞら」の記事に関するお問合せ・

申込は下記までお願い致します。

☎ 0299 (36) 2020

FAX 0299 (55) 4545

お詫びと訂正

社協だより第47号（12月1日発行）P2の平成29年度会費報告で特別会費にご協力をいただきました方の中でお名前に誤りがございましたので以下のとおり訂正させていただくとともにお詫び申し上げます。
（誤）有限会社原運輸様 （正）原運輸有限会社様

皆様からの寄付金・預託金 (順不同・敬称略)

寄付金

預託者名	金額(円)	指定先
なめがた農業協同組合 代表理事組合長 棚谷保男	259,875	無指定
エコクラフトを楽しむ会 代表 浜田正子	44,201	無指定
文化協会ダンス部 代表 宮本鶴寿	10,520	無指定
コーロ・エスペランサ 代表 真家栄子	46,456	無指定
ゴスペルを歌う会 代表 五十嵐信康	17,080	無指定
よもぎ会 代表 齊藤美代江	5,505	無指定
JAなめがた麻生地区生産部会連絡協議会 代表 渋谷信行	52,000	無指定
行方生活学校	30,000	ボランティア活動
ドリームハウス家族会	42,020	ドリームハウス
行方市畜産まつり運営委員会	214,076	無指定
白鳥和代	10,000	無指定
前田朋良	20,000	無指定
額賀信二	10,000	無指定
羽成忠一	10,210	無指定
島田壽夫	20,000	無指定
岡里静江	20,000	無指定
大和田治	20,000	無指定
方波見晴男	20,000	無指定
匿名	5,142	無指定
匿名	100,000	無指定
匿名	20,000	無指定



水戸ヤクルト販売株式会社



行方生活学校

広報委員

委員長	代々城千尋	委員	熊谷一男
副委員長	森田幸雄		渋谷節夫
委員	磯山正子		菅谷京子
	小貫敏子		新堀文江
	漢那浩子		横田照実

行方市善意銀行

平成29年11月1日から平成30年1月31日までに善意をおよせいただいた方々をご紹介します。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。

物品寄付

預託者名	預託品	指定先
更生保護女性会玉造支部	シクラメン1鉢	無指定
更生保護女性会麻生支部	シクラメン1鉢	無指定
齋藤金弥	玄米 30 kg	給食サービス事業
桑島照代	門松一對	ドリームハウス
島田壽夫	紙おむつ4袋	無指定
水戸ヤクルト販売株式会社	子ども用車いす	無指定
匿名	給食サービス食材	給食サービス事業



更生保護女性会麻生支部



更生保護女性会玉造支部



JAなめがた麻生地区生産部会連絡協議会



行方市畜産まつり運営委員会

今年は寒い冬が続き、大雪も降り、農作物への被害が心配されます。

さて、韓国では平昌で冬季オリンピックが開催され、南北朝鮮が合同チームを結成するなど明るい兆しも見えましたが、世界的には依然として政治も経済も不安定な状況が続いています。

日本では、国会で「働き方改革」が話し合われていますが、大企業が率先して5年が過ぎた期限付き労働者の契約解除を行うなど、労働人口が減少するにも関わらず、働く人を大切にしないこの国の将来は、本当に大丈夫なのでしょうか。

それにしても、3月場所、稀勢の里がんばれ。

森田幸雄

編集後記

視覚障害など目の不自由な方へ朗読ボランティアの方が朗読した「社協広報誌 あおぞら」や「市報 なめがた」をお届けしています。

希望される方は行方市社会福祉協議会へお申込みください。